

北星学園大学 後援会だより

VOL.144
 Hokusei Gakuen University
北星学園大学
 北星学園大学短期大学部

発行日 2021年6月1日
 発行者 北星学園大学後援会事務局
 〒004-8631 札幌市厚別区大谷地西2丁目3番1号
 電話 (011) 891-2731
 印刷 山藤三陽印刷株式会社



大学院、大学、短期大学部を志望し、見事合格した新入学生、編入学生の皆様御入学おめでとうございます。



後援会会長 **深澤 秀則**

午前と午後に分けて実施された、各学部、研究科ごとの入学式に参列させていただきました。大坊学長から「北星学園大学での学びを通じて、幸せな社会を築くために貢献できる人間になることを期待しています」と古川北星学園理事長から「入学生一人一人が世に

輝く人間になることを願っています」とそれぞれ祝辞がありました。在学生代表からは「本来、大学生活は自由なはずですが、現在はコロナ感染症防止対策の為様々な面で不自由な学生生活を強いられがちですが、サークル活動等を通じて友人を作りたい」等の話がありました。新入学生代表からは入学した喜びと学生生活の決意が述べられ、新入学生一同が、北星学園の一員になったことを

実感したことと思います。新入学生の皆様は、世界中に感染が広まった新型コロナウイルスの影響で、将来の指針を決めるべき人生で最も重要な時期に、今まで当たり前だった日常生活が大幅に制限されたことと思います。自分の思うことができず我慢を強いられ、予定をたてることの出来ない中で受験勉強は、身をもって経験した本人でなければ解らない大きな試練の時だったことでしょう。皆様と同様に、違う立場や環境で家庭生活、社会生活を送る多くの人達も、コロナ禍で感染防止を念頭に生活を守り続けている現状です。

混雑ぶりには危惧を抱き、黙食、三密回避の注意喚起を強化し、昼食をとるための教室をも開放するようにいたしました。また、現在は、対面授業の他にごく一部では遠隔授業も展開されており、そこで、昨年と同様な試みとして、教職員ボランティアが所属部署を超えて授業展開の支援チームを作り、学生への学習支援、教員への授業方法支援など、授業に関連する各種情報の発信などを行っています。このために、大学院生、学部生の助けも借りています。

近年、他国との協調よりも自国利益を優先する、あるいは、幸せの意味を誤解し、モノ所有の欲求が勝る風潮が少なからず見られていました。それに対して、心の豊かさ・拡がりこそが自他を含めた社会に不可欠であることを、これまでの自らの経験を踏まえて、深く考えて欲しいと願っています。

そして、昨年から続くこの世界的な危機を学生には、貴重な体験の機会と捉え、可能な学びを追究していただきたいと教職員一同は最大限の努力をいたしてまいります。

後援会の皆様のご健康をお祈りいたしますとともに多方面からのお力添えをいただけますようお願い申し上げます。
 (2021年4月16日)

オンライン授業をサポートします！

本学では、コロナ禍で多様な授業スタイル（オンライン授業等）に直面する学生への対応や適切な情報保障ができるよう、「授業サポートプロジェクトチーム」を立ち上げました。本チームには、選出された教職員メンバーに加え、大学院生を中心とした学生スタッフも配置し、「オール北星」で新しい教育の実現に向けて活動しています。

学生・教員への授業に関する相談のほか、授業実施方法のアドバイジングや授業コンテンツ作成補助、学生向けLINE相談窓口の開設など様々なサポートを行っています。

詳細は在学生向けサイト「CGW」に掲載していますので保護者の皆様もぜひご覧ください。コロナ禍にあっても、このようなサポートを通して充実した学びが継続できるよう務めています。



オンライン配信の準備をする授業サポートチームの学生スタッフ



対面授業を受けることができない学生たちのために、録画した授業をオンラインで配信しています



CGW QRコード

北星学園大学授業サポートプロジェクトチーム
 北星遠隔授業相談窓口

●LINEで質問



受付時間：平日9：00～17：00

*上のボタンから友達を追加をすると、LINEメニューから遠隔授業相談窓口にアクセスすることができます。

遠隔授業サポート

LINEで質問
 受付時間 平日 9:00～17:00

いつでも質問
 1～2日以内にメールで回答が帰ります！

Q&A よくある質問

遠隔授業スタートガイド集

質問はこちらから♪

2021年度がスタートしました！

コロナ禍の中、2021年度は感染防止対策を行った上で対面授業を実施し、感染防止の観点やその他の必要性に応じて非対面授業（遠隔授業）を取り入れる形で前期授業がスタートしました。4月には学内が学生達の活気に満ちており、久しぶりの光景に嬉しい限りでしたが、緊急事態宣言等の発令を受け、5月中旬からは再び遠隔授業が中心となり、サークル活動や課外活動についてもオンライン（非対面）でのみ実施可能となりました。

感染拡大が収束して一日も早くキャンパスに賑わいが戻ることを願いつつ、今後も安心して大学生を送ることができるよう大学として感染予防対策を継続してまいります。危機管理ステージの状況につきましては大学ホームページで公表しておりますので、随時ご確認ください。

【本学の感染防止の取り組み】

- ①キャンパス内においては、マスクの着用、三密を避ける行動の徹底をお願いします。
- ②入館に際しては、体温確認、入念な手洗い、または、手指消毒を必ず行ってください。
- ③食事（「黙食」）は生協食堂の利用の他、指定された教室（50周年記念ホール）、ラウンジにて短時間利用としてください（会話は食事後にマスクをしてから行ってください）。
- ④学内で遠隔授業を受講する際には、ラウンジ等ではなく、指定された教室（B館B500）の他、図書館の指定フロアが比較的空いていますので、そちらで受講してください。
- ⑤館内放送での感染予防の注意喚起を繰り返し行っています。



昼食時に50周年記念ホールを臨時開放し、黙食をお願いしました。（4月）



ピアサポーターの学生が全学年の学生向けに履修登録方法などの説明会を行いました。（4月）



4月のオリエンテーションの様子（英文学科1年生対象）密にならないよう座席指定をして実施しました。



ラウンジのテーブルにパーティションを設置しました。オンライン授業を受ける姿もありました。（4月）



大学生協3階食堂はパーティションが新しくなり明るくなりました。黙食での食事とマスクをしての会話を呼びかけています。（5月）



2年生体育の授業。グラウンドにてソーシャルディスタンスを保ちながら行っていました。学生たちの活き活きた姿が印象的でした。（5月）

◆ご相談ください◆

～学費納入について～

授業料等学費につきましては、毎年、期限までの納入をお願いしているところですが、学費に関する諸制度についてお知らせいたします。

詳細は今年度のキャンパスガイド46～48頁（学生への配付冊子）、及びキャンパスガイドWEB (<http://cgw.hokusei.ac.jp/>) → 「奨学金・学費・実習費」 → 「学費とQ&A」 「奨学金」をご参照ください。

■各種減免制度

【本学独自の減免制度】

○兄弟姉妹等同時在学減免
兄弟・姉妹等と同時に2名以上が1年を通じて在学されている場合、そのうちお一人以外の方の「教育充実費」及び「後援会費」を全額免除いたします。願出にあたっては、戸籍謄本の添付をお願いしております。財務課までお申し出ください。

○身体・精神障害者減免

学部、大学院又は短期大学の学生で身体障害者手帳もしくは精神障害者手帳をお持ちの場合は「教育充実費」の2分の1を免除いたします。財務課までお申し出ください。

○高等教育の修学支援制度

（給付奨学金・授業料減免）
日本学生支援機構の給付奨学金に採用された場合、大学で所定の手続きをすることにより授業料等の減免も併せて受けることができます。給付奨学金の申し込みについては、学生生活支援課までお問い合わせください。

■学費等延納制度

万が一、家計の事情等で期限までの納入が困難な場合は、学費等延納制度により納入期限を延長することが可能です。財務課までご相談ください。

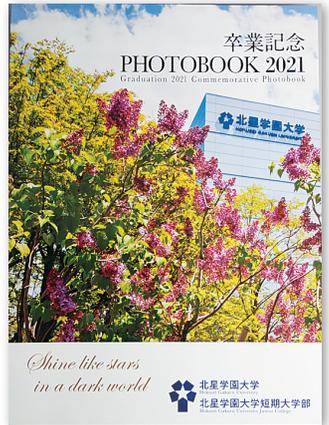
● 後援会からのプレゼント ●



新入生へ



卒業生へ



後援会では毎年、卒業生と新入生の皆さんに記念品を贈呈しております。2020年度卒業生には『卒業記念PHOTOBOOK』を贈りました。ゼミやクラス、サークル集合写真を中心に掲載し、卒業後も母校での思い出を振り返ることのできる1冊となっています。

また、2021年度新入生には『USBメモリー、クリアファイル、ジェットストリーム多機能ペン』の3点を贈りました。いずれも本学の校章ロゴがデザインされたオリジナル製品です。

本学の校章は1991年に北星学園大学開学30周年を記念して作製されました。校章の形はライラックの花びらをシンボリックに表現しており、5つの花びらは、本学の教育方針である、人間性・社会性・国際性・そして希望と発展を意味しています。校章に込められた意味をご理解いただき、大学生活の中でもぜひ活用ください。

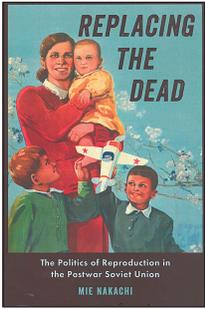
学術出版の紹介

『REPLACING THE DEAD: The Politics of Reproduction in the Postwar Soviet Union
(死者の穴埋め：戦後のソビエト連邦における生殖の政治)』

文学部英文学科 中地 美枝 准教授

この度北星学園大学後援会から学術出版助成を受け、長年の研究をまとめた単著を上梓することが出来ました。後援会とご支援いただいた全ての方々に心より感謝申し上げます。

第二次世界大戦における日本の犠牲者の数は約310万人といわれていますが、ソビエト連邦の犠牲者は約2700万人で、他国と比べて桁違いの数でした。本書はそのソ連が戦後の人口の回復を加速させるために打ち出した家族法の成立過程と、それが家族やジェンダーにもたらした影響を、インタビューや史料を使って分析するものです。出産奨励と言えば日本やドイツで戦時中に行われていたことがよく知られていますが、ソ連の戦後の人口増加政策の最大の特徴は婚外子の出産奨励でした。本書は女性や子どもの福祉への考慮が不十分なまま採られたこの政策が、人口増加の加速どころか長期的には少子化の一因になったこと、また皮肉にもこの過程の中でソ連が世界最大級の中絶大国になったことなどを明らかにします。全体的にはロシア研究の専門書ではありませんが、戦争が戦後の社会に及ぼす影響や、リプロダクティブ・ライツ、少子化などのグローバルなテーマを扱う研究にも寄与できれば幸いです。



2021年度 後援会総会・地区別父母懇談会・大学行事について

2021年度後援会行事については、新型コロナウイルスの感染拡大状況に鑑み、開催方法等について協議中です。詳細につきましては、文書および本学ホームページであらためてご案内いたします。

2021年度 大学行事予定

※新型コロナウイルスの影響等により、日程が変更になる場合があります。

1日(木) オリエンテーション(~4/7)	9月 13日(月) 後期授業開始
3日(土) 定期健康診断(~7日)	9月 15日(水) 『後援会だより』第145号発行
4月 5日(月) 入学式	30日(木) 前期末卒業式
8日(木) 履修登録開始(~14日) 前期授業開始	10月 8日(金) 大学祭(~10日)
5月 2日(日) 学園創立記念日	12月 1日(水) 『後援会だより』第146号発行
17日(月) スミス・ミッションウィーク(~21日)	24日(金) 年内授業最終日
6月 1日(火) 『後援会だより』第144号発行	クリスマス礼拝
5日(土) 体育祭(~6日) 中止	1月 17日(月) 後期授業終了
3日(土) 後援会総会[オンライン配信]	19日(水) 後定期試験(~25日)
7月 28日(水) 前期授業終了	3日(木) 卒業生名簿発表
30日(金) 前定期試験(~8/5)	11日(金) 卒業礼拝
	卒業式
	3月 15日(火) 『後援会だより』第147号発行

2021年度入学式・2020年度修了式・卒業式報告

4月5日(月)、札幌文化芸術劇場「hitaru(ヒタル)」にて2021年度入学式を開催いたしました。昨年度はコロナ禍のため入学式を中止せざるを得ませんでしたが、今年度は入場者数を制限し、検温・消毒等の感染防止対策を徹底したうえで、「座席指定制」及び「学部・研究科ごとの2部制」で開催しました。また、保護者・ご家族の皆様の入場はご遠慮いただいたため、当日は式典の様子をインターネット上でご覧いただけるよう、ライブ配信を行いました。

第1部は、午前11時から経済学部・短期大学部・大学院(経済学研究科)の新入生を対象に行い、第2部は午後3時から文学部・社会福祉学部・大学院(文学研究科・社会福祉学研究科)を対象に開催いたしました。例年、会場いっぱいに響き渡る学歌や讃美歌も、今年は本学聖歌隊による厳かな賛美となりましたが、入学式を無事に開催できた喜びを深くかみ締める時となりました。

また、日高チャプレンの聖書朗読や祈祷、大坊学長の式辞、古川理事長の祝辞、その一つ一つの言葉に、この禍を正しく恐れ、他者に寄り添いながら、本学での学びそして学生生活が社会の変化を正しい方向に導き、新しい社会を創造する資質を育むものとなるよう期待が込められていました。さらに、在学生代表による歓迎の言葉や新入生代表の誓いの言葉からは、未来を担う若い世代が、この試練の中でも力強く希望をもって生きていることがわかり、大変頼もしく感じております。感染の収束を願うとともに、これから始まる北星学園大学・北星学園大学短期大学部での生活が有意義な実り多い時間となるようお祈りしています。



入学式の様子：入場者数を制限し、座席指定をして開催しました。



卒業式の様子：撮影時のみマスクを外しております。

3月15日(月)札幌文化芸術劇場「hitaru(ヒタル)」にて2020年度修了式・卒業式を開催しました。感染防止対策を徹底し、「学部・研究科ごとの2部制」で行いました。2年ぶりに卒業式を行うことができた喜びの中、約1,030名が本学から旅立ちました。

後援会とは？

北星学園大学後援会は、在学生のご父母、卒業生のご父母及び同窓生を会員として構成されており、今年で設立37年目になります。

本会の目的は、北星学園大学・短期大学部における教育、研究活動の充実と発展に寄与することであり、「北星学園大学・短期大学部のサポーター」として活動を行っています。一例としては、図書館への図書等の寄贈、教員への学術出版補助、全国学会や学部・学科等で主催する事業への補助、国際交流経費補助などです。学生各種活動補助については、全国大会に出場する学生への補助や学生の就職活動支援、就職セミナー開催、大学祭への援助、奨学金補助、サークル活動で使う備品等の購入などを行っています。

また、ご父母向けに毎年地区別父母懇談会を道内7会場(札幌・函館・苫小牧・北見・旭川・帯広・釧路)で開催し、本学の教育方針やカリキュラムについての説明、学生の修学状況についての個別面談を行い、ご父母の皆様が本学について知っていただく良い機会となっています。

なお、今年度の地区別父母懇談会は新型コロナウイルスの影響を受け、開催について協議中ですので、ご案内までもう少しお待ちください。『後援会だより』は年4回発行し、会員の皆様に大学の情報をお届けしております。後援会に関する情報は大学ホームページからご覧いただけます。



北星学園大学 教育振興寄付金ご芳名

羽毛田 常治	河野 和枝	竹島 浩一	谷 さつき
野田 ひさし	吉田 美智子	中屋 晃	竹内 康二
上西 哲雄	伊藤 蘭	中村 和彦	竹内 禎哉
岡田 勝	コッター・マシュー	中地 美枝	中村 浩
山井 理恵	ジェイムス	田中 耕一郎	中田 龍三郎
朝倉 美恵子	ヘイディ・トムソン	田中 正博	田中 実
廣瀬 慶治	ロバート・トムソン	田邊 等	田邊 正彦
石丸 オリ工	安部 雅仁	藤原 里佐	島田 桂子
笠松 英雄	永井 順子	内山 智	萩原 浩太
山西 爾	越江 真理	白鳥 金吾	片岡 徹
池田 淳志	遠藤 太郎	湊 史郎	大島 寿美子
行子 高木	横山 穰	豊内 豊	木村 哲英
古賀 清敬	加賀谷 薫	鳴海 昌江	木村 美奈
山口 博教	菅野 智篤	木澤 賢人	和田 美江
秋田谷 英次	金子 大輔	野原 克仁	眞崎 良全
大畑 輝義	桑原 大幸	鈴木 克知	大坊 郁夫
河原 尚子	幸坂 敬徳	鈴木 峰子	中手 日子
土居 隆弘	幸松 紘史	木村 尚	宮下 稔
矢三 隆司	高橋 章	佐藤 修子	酒井 玲子
南 計之	高野 照司	樋田 繁治郎	岡田 義明
高橋 照夫	今 康昭	野田 充潔	渡辺 誠二
坂内 正	佐藤 剛	山本 敏子	眞崎 武
塩崎 和憲	山本 一博	山本 信夫	ジェームズ・E・アリソン
山口 ユリ	山本 慶子	鈴木 弘子	古川 敬康
根本 博光	山本 慎平	藤木 晶子	北星学園大学同窓会
遠田 嘉憲	山本 範子	伊藤 新一郎	北星学園大学同窓会
河原 慶也	鹿原 裕志	黄 雅斐	帯広支部
寺岡 宏	篠田 優	後藤 靖宏	谷 映子
荒木 暉	修 震傑	光増 昌久	堤 政彰
志水 浩樹	西原 明希	高野 和美	竹野内 真樹
北川 幸江	川原 靖彦	斎藤 彩世	秋山 康文
秋本 修	川部 大輔	川島 善孝	加来 秀一
小村 和江子	前村 俊一郎	大原 昌明	駒ヶ嶺 剛史
本間 明夫	増田 好純	大友 秀治	北城 泰典

※寄付者様が法人の場合、寄付金の全額を損金として算入することが認められている受取指指定寄付金としてご寄付いただくことができます。お申込みをご検討の場合は、募金事務局までご連絡ください。

募金のご協力で深く感謝申し上げます。

2020年4月1日~2021年3月31日(敬称略)

吉荒 龍哉	榎波 明彦	竹内 理恵	☆受取指指定寄付金
ゲッツ トーマス	川上 かほり	五郎部 典子	株式会社 橋本工業
岡部 洋實	冷清水 和幸	大友 香	代表取締役 橋本 雄二
河村 一	松浦 千秋		株式会社 壽時
五味田 泰	三宅 章介	匿名希望94名	代表取締役 壽時 康二
今城 慰作	勝井 隆子		
上村 綾	有馬 陽子		

各種事業別内訳 (単位:円) (2020/4/1~2021/3/31)

内訳	件数	金額
学園全体の教育の充実	17	672,658
通信環境整備等支援金	237	14,663,000
教育研究サポート	22	1,095,000
ボランティア活動サポート	1	10,000
キャンパス整備サポート	3	70,000
奨学サポート	18	2,038,000
社会貢献・地域連携サポート	1	10,000
国際サポート	3	30,000
スポーツ・文化活動サポート	2	110,000
計	304	18,698,658

寄付者区分別内訳 (単位:円)

区分	件数	金額
在校生父母	43	2,770,000
同窓生	48	1,235,000
役員	25	1,622,658
教職員・旧教職員	174	12,323,000
一般・団体	14	748,000
計	304	18,698,658

あとがき

対面授業での新年度がスタートし4月は多くの学生で賑わっていましたが、5月の緊急事態宣言等の発令を受け、ほぼオンライン授業に切り替わったため再び静かな学内となっています。コロナ禍にあっても充実した大学生活が送れるよう、後援会として様々なサポートをしていきたいと思っております。 西藤・室山